

事業個別活動レポート

実施事業名称	会員交流会
実施年月日	令和8年2月23日(月)
(所在地) 実施場所 (施設名)	滋賀県草津市大路二丁目1番35号 キラリエ草津 ※オンラインも併用したハイブリッド開催
参加人数	(当事者) 人 (保護者) 17人 (講師、指導者) 2人 (その他) 1人 計 20人
事業の具体的内容	強度行動障害のお子さんを持つ会員さんによる子育てを通じた思いなどをお話しいただき、会員同士での交流会を行いました。 昨年11月に行われた「滋賀県強度行動障害支援者養成研修」でお話しされた内容を共有いただき、等研修を運営された方にも同席いただき、親の思いや支援者の思いなどを交流する貴重な機会になりました。
備考	

<参加者の感想>

今日はウェブ参加させて頂き有難うございました。貴重なお話を詳しく聞かせて頂き有難うございました。

色々な思いが交錯して直接お伝えすることが出来ませんでした。が・・・

うちの息子は、4年程前、夜のこだわり(お風呂が長引いたり寝る前にリビングの壁やテーブルを叩く等々)が長時間に及ぶようになり、寝る時間が朝の5時頃になってきた時に、支援者さんに相談した所、すぐヘルパーに入って頂き、改善出来た事があります。その時は私(母)も睡眠不足が続き頭がぼーとする様な状態で、そのままずっと鬱かノイローゼになっていたのでは・・・、と思います。

どうにかして睡眠確保をして頂きたいなあ、と切実に思います。

うちの息子の場合はなのですが・・・ヘルパーさんに介入してもらおうと、こんなに本人が変わるのかと思知らされた出来事でした。

本日は本当に有難うございました。

会員の大変な実情を聴けて良かったです。家族の日々のお困りを支援出来る環境作りが必要と認識

強度行動障害の世界をリアルに語っていただき、とても参考になりました！

同じ自閉症でも全く困り感の異なる強度行動障害のお子さんの子育ての話は臨場感にあふれたとても貴重な内容で、本人の困り感、親の心身負担の大変さ、そこに支援者がどこまでどのように重なっていくのかを、なかなか正解のない中で模索し続ける大変さを考えさせられる貴重な機会になりました

強度行動障害の方のリアルなご家庭でのお話を聞かせて頂き、地域のサポートを得ながら暮らしておられる事や、福祉サービスの方の親身な対応を感じました

ますます、今後もより安定したご本人とご家族の支援が充実していく事を願うばかりです

貴重なお話ありがとうございます。睡眠や体力を奪われる日々を送られるご両親に頭が下がります。それだけお子様を想う気持ちが強い事を思い知らされました。明確な答えではありませんが、親子が想いを円滑に伝え合う手段を持てるのか？にかかっているように思います。私もこれから我が子に対して我ごとに考えて接していこうと思います。

今日は参加させて頂き、有難うございました。

親御さんのご苦勞が凄くしみました。

本人に教える、本人に合わせる点が、凄く難しい所だなと聴かせて頂きました。

親御さんのお話から日頃の生活の大変さか手に取るようにわかりました。多くの支援者かおりれると思いますが、年末年始など、家庭で見る時間が長いと、親が疲弊してしまいますよね。まだ保護者の方にエネルギーがある間は頑張れますが、だんだん親が高齢化してくると、本人の思いが一番だとわかりつつも、もう家では見られないとなり、住まいの場を探すのですが、受け入れてもらえるところがないといった問題に直面しています。住まいの場の問題が出てこなかったのは、参加者がその課題に直面していないからか、今日のテーマではないからかなと思いました。私の息子は、外ではよい子で、家で私(母)のみに大声を上げたりします。環境を整えることは、分かっているもなかなかで、家庭(親)でも言葉で意思疎通できないため、子どもの意思確認ができず、本人もイライラしてるのかと思ったりします。支援者やご家族と色々悩みを共有できる場が必要だと感じます。ありがとうございました。

本日は、当事者家族の暮らしという視点で お父さんの立場から日々の様子を聞かせていただく事ができました。ありがとうございました。支援者さん側からはサービスの組み合わせ・組み立ての調整の為には、ご本人に確かめて決める事が大切であるが、ご本人の様子からの推察に加えて お父さん・お母さんから話しを聞く事でサービスを調整していただいている事も聞かせていただけました。支援者不足と聞く事もありますが、当事者家族として福祉のサービスだけで日々の生活が安定するわけではありませんが、本人の声に加えて親としての思い・願いも今後において伝えていくようにしたいと思いました。

交流では多くの参加者の意見が聞けて参考になりました。また気づきもあり取り組んでみようと思うこともありました。このような会を企画していただきありがとうございました。

強度行動障害の困り感のすこやかなる親の取り組、同じ保護者として頭の下がる思いでいっぱいです。

なぜ、そういう行動を取らざるを得ないのか？彼には彼の思いがあるのでしょうか、もっと自分も周りも「ラク」なやり方が見つければいいなあと思います。

強度行動障害のリアルなお話を聞いて想像以上の大変さを知りました。
親御さんのご苦勞を思うとご本人の自立と親御さんが少しでもリフレッシュ出来るよう
気軽に利用出来るショートステイの施設や支援の充実を切に願います。
ご本人も親御さんの人生も大事です！

貴重なお話をありがとうございました。保護者さんの負担の大きさを改めて感じました。
また、支援者さんが本人の気持ちを丁寧に汲み取ろうと努めておられる姿を知ることができ良かったです。
今回の気づきをこれからの会の活動に活かしていきたいと思いました。

我が家も重い知的障害の子がいて、似たような状況に、とても共感を覚えました。将来のことも考えた対応をしないといけないことは十分承知しているのですが、その日乗り越えることが精一杯で、なかなか出来ていないのが現実です。この辺り、別の機会に色々話出来ればと思います。本日はありがとうございました。